

## 井手町まちづくり協議会の住民主体のまちづくり再生

井手町まちづくり協議会 ○会 長 小川 俊雄  
副会長 奥西 康人  
副会長 川野 博司

---

### 1. 活動方針・目的

井手町まちづくり協議会は、町内で別々の活動をしていたボランティア団体が連携し、自らの手によって町の活性化をはかることを目的に平成12年5月に発足した。  
(現在、加入団体は13団体)

### 2. 活動内容

活動拠点となる「井手町まちづくりセンター椿坂」の管理運営を行い、来館者のもてなしや特産品の販売、かまど炊き、ガイド、陶芸の体験、野菜市、総力祭等の各種イベントの企画を行っている。

### 3. 今後の課題等

現在、まちづくりセンターの管理運営体制や各種体験メニューの受入体制は整ってきたが、町内外に向けての情報発信が十分に出来ていない状況である。現行の協議会HPである「井手町まるごと体験館」での情報発信は協議会加入者のほとんどが高齢であることから、更新作業が難しいという問題があった。平成18年度、その様な課題を解決するため、(財)ニューメディア開発協会の地域情報化モデル事業に申請し、簡単に情報をアップできるスキャナーやブログによる更新を導入した井手町公認ポータルサイト「井手ねっと!」の開発を進めている。

## 井手町まちづくり協議会の住民主体のまちづくり



## 京都府井手町の紹介



- 京都府南部に位置
- 人口 約9,000人
- 面積 18.01km<sup>2</sup>
- 筍・お茶・柿・みかん
- 史跡・旧跡が散在



## 井手町まちづくり協議会について



- カジカガエル保護友の会
- 万灯呂山の歴史を守る会
- IDEゆうゆうスポーツクラブ
- 山背古道椿坂
- 女性の船ステップあけぼの
- 奏～かなで～
- ふるさとガイドボランティア
- 南部源氏ポタルを守る会
- 石垣フレッシュグループ
- 小町会
- 陶芸工房山吹
- 井手町商工会
- 井手町まちづくり塾

## 井手町まちづくりセンター椿坂 1



- 住民同士のワークショップによる設計
- 町内外の来訪者と地域住民の交流拠点
- まちづくり協議会加入団体の活動拠点



## 井手町まちづくりセンター椿坂 2



- 交流棟→農家風の建物  
(土間・かまど・囲炉裏)

- 活動棟→農家の離れ  
(窯・工作台)



- 納屋

## 井手町まちづくりセンター椿坂 3

- まちづくり協議会加入  
団体によって日替わり  
で管理運営



- 特産品、コーヒーの販売、お茶の無料サービス



- 各種イベントの実施



## オープン3年目にして見えてきた課題

- 特産品売り上げ金の管理方法
- イベント等の情報発信の方法
- 春・秋の観光シーズン以外の集客
- コーヒー・お茶などのもてなし方法

## 課題の解決に向けて 1

- 各団体に対して個別にヒアリング
- ヒアリングで出された課題を4つの専門部会に分かれて検討
- 全体ワークショップで部会ごとに報告





## 課題の解決に向けて 2

- 市・・・定期市の開催、レジスターの導入、つり銭管理方法の見直し、食品表示勉強会の開催
- 食・・・かまど炊き体験メニューの稼働、コーヒーサービス方法の見直し
- 活動・・・陶芸体験、ガイド体験の稼働、総力祭！の開催
- 情報・・・町広報紙からの情報発信「椿坂かわら版」の稼働、来館記念スタンプカードの作成

## 課題の解決に向けて 3

- 生野町(兵庫県朝来市)まちづくりグループとの交流会
- 「まちづくりのための12の知恵」勉強会(直田春夫先生)
- 食品表示勉強会





## 課題の解決に向けて 4

- 椿坂総力祭！の開催
- コンサート・もちつき・陶芸体験・ガイド体験・かまど炊き体験・折り紙教室等々
- 専門部会での話し合いの成果や日々の管理運営の集大成として実施
- 約300人の来館者



## これからの取組（井手ねっと！）

- 今年度、さらに情報発信の充実を図るため、簡単にアップできるスキャナやブログによる更新を導入した井手町公認ポータルサイト「井手ねっと！」の開発を進めている。